

こんな活動です

# 地域を愛し、自分で考え自分で行動する子どもの育成 ～小中一貫コミュニティ・スクールの推進を通して～

福岡県宗像市	●活動名	●関係する学校名
	日の里学園運営協議会	宗像市立日の里中学校 宗像市立日の里東小学校 宗像市立日の里西小学校

協働活動開始年度	平成 26 年度	学校運営協議会	指定・設置日	令和元年5月28日設置	地域学校協働本部	無
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—			
	—	放課後子供教室	—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	—			5人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	有	
	161人					
参考URL	二					
●連絡先	宗像市教育委員会 教育政策課		☎ 0940-36-5099			



学園、団地再生に関わる関係者（市役所、民間企業、市民団体）が総合の授業について協議を行う様子

●活動の概要・経緯  
日の里地区では、平成13年度から日の里中学校で子育てサロンと連携し家庭科の妊婦体験(全国初)を実施し、登下校の見守り、昔遊び、野菜作り等の地域と連携した学校支援が長年行われてきた。また、地域でも「地域の子どもは地域で育てる」取組として、長年にわたって夏休みの寺子屋事業や花いっぱい活動、地域の祭り等、学校と連携した体験活動を充実させてきた。宗像市においては、平成18年度から小中一貫教育を推進し、日の里学園は中学校区(学園)で推進組織を整え、市全体のモデル推進校としての役割を長年担ってきた。令和元年度からは、これまでの学園単位による学校運営評議委員会に変えて、日の里学園運営協議会を設置し、「地域を愛し、自分で考え自分で行動する子ども」の育成を学園・地域・家庭の共通目標として、3者の連携・協働を推進し、より良い学校づくりに資するよう「小中一貫コミュニティ・スクール」に取り組んでいる。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

少子高齢化が進む本地域では、地域の未来を担う子供達のあるべき姿を育成するにあたり、学園・地域・家庭のそれぞれがどのような役割を果たすべきかを学園運営協議会で熟議してきた。これまで学校と地域が連携して実施してきた地域学校協働活動について、より教育効果が高まり、持続可能な取組になるよう教育支援活動、協働活動、地域貢献活動の3つに整理した(資料1)。教育課程内で行う協働活動を、生活科、総合的な学習の時間の9年間を通した小中一貫カリキュラムとして「日の里カリキュラム(資料2)」と編成し、実施・評価を行っている。主な内容は「A地域活性化学習」と「B福祉・防災学習」で構成され、子供自身がその解決の主体者になっていく段階までを意図的に配列し、「地域を愛し、自分で考え自分で行動する」過程を具現化したものである。

### 【実施に当たっての工夫】

カリキュラム編成の段階では学園の学習内容と地域の課題が一体的になることや発達段階を踏まえて系統的に配列すること、実施の段階では地域の人・もの・ことと協働的に学び、地域の一人としての自己の生き方についての考えを深めること、評価の段階では学園における学習の価値と子どもたちの成長を家庭や地域と共有し、次年度へと改善を行うよう工夫している。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

日の里地区運営協議会を窓口に関連組織との連携が図られている。地域活性化の分野では、団地再生に取り組む市役所都市再生課や企業、市民団体と連携し、未来の日の里の在り方を共に考える学習を行っている。福祉・防災の分野では、社会福祉協議会と連携し、地域の独居高齢者と関わりながら、高齢化が進む日の里での自己の生き方を考え実践する学習を行っている。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

日の里学園運営協議会において、育てたい子供像について学園、地域、家庭が思い・願いを協議し設定することで、目標を共有化してそれぞれの役割を果たしながら子供を育てることに繋がっている。「地域を愛し、自分で考え自分で行動する子ども」を育てるために、地域学校協働活動を位置付けたカリキュラムの編成、実施、評価を行うことで、切実な課題意識をもって学習を行うことができ、「日の里のことが好き」「日の里をもっとよりよくするための行動を考えて行動したい」というアンケート項目に伸びが見られた。また、地域にとっても、独居高齢者と社会の関わりが生まれ高齢化が進む日の里の防災の在り方についての考えが深まったり、まちの景観が明るくなったり、地域の祭りに活気が生まれたりと様々な面で変化があり、地域の方から肯定的な評価をいただいている。

## ●その他

教育課程外で行う「地域貢献活動」では、地域主催の祭りである日の里まつりのヤングスタッフとして吹奏楽部や放送部が参加したり、日の里の50年の歴史を残す「記憶プロジェクト」の活動で標語、新聞を作成したりする等、積極的に地域で活躍している。



夏休みの地域専門の方の指導による寺子屋の活動



地域の民生委員、高齢化の課題について協議する様子